

【招待講演】

不動産分野での AI シーズ活用の現状と課題

清田 陽司

株式会社 LIFULL リッテルラボラトリー主席研究員

概要：深層学習に代表される学術コミュニティ発の AI シーズの適用がさまざまな産業分野で試みられるようになっていきます。適用が進んでいる産業分野（例：金融、検索、Web 広告、e コマース）の共通点としては、産学の壁を超えたコミュニティの発達があるように思われます。不動産分野でも、価格推定、物件画像解析やテキストチャットの自動化など AI シーズの適用事例が見られるようになっていきますが、現状では産学双方のプレイヤーを巻き込んだコミュニティは未成熟なのが現状です。不動産への AI シーズ適用にフォーカスしたコミュニティの成長に貢献することを目指して、我々は国立情報学研究所 情報学研究データリポジトリ (NII-IDR) での「LIFULL HOME'S データセット」の提供や、不動産テックにフォーカスしたセッションの開催などに取り組んできました。

本講演では、人工知能学会誌 2017 年 7 月号特集「不動産と AI」の内容をかいつまんで紹介し、AI シーズ活用に向けた議論を提起したいと考えています。